

ところ会 12 月 OP 行事

新河岸から鶴瀬を歩く(シリーズ-3)

日時:平成 29 年 12 月 21 日(木) 快晴

集合場所・時間:西武新宿線本川越駅 9 時 02 分

参加人員:13 名

見学場所:

鶴瀬駅出発(9:40 頃)・・・バス・・・ららぽーと富士見(10:10 頃出発)⇒旧新河岸川開拓記念碑⇒上南畑神社⇒水越門跡⇒山形樋管⇒上南畑の水川神社⇒難波田城公園/昼食(11:30~13:00)⇒馬頭観音⇒本河岸⇒鶉河岸(舟運遺構)⇒水子貝塚資料館・公園⇒バスでみずほ台駅(仮解散)⇒東武東上線・武蔵野線・池袋線経由、所沢へ/東武東上線・西武新宿線経由、所沢駅へ

今回は東武東上線の最寄りの駅から出発でなくバスを利用したの行程を計画してみました。往きは時間調整の必要がなく問題はありませんが、帰りはバスの乗車時刻に合わせなくてはならず時間を気にしながらの計画立案となりました。午前の行程はスムーズに進みました。ですが難波田資料館・城址公園での昼食を含んだ当初の見学時間の設定に無理があり、結果予定より約 20 分間の遅れての午後のお出立となりました。午後は馬頭観音から始まり、山本さんの提案で当初の予定を変更して新河岸川の対岸の鶉河岸の舟運遺構を見学し、新河岸川の土手伝いに川を下りました。木染橋から木曾目堤・水神碑・山下河岸を歩くルートは削除し、直接水子貝塚へ向かうことに、その結果上手く時間の調節ができました。お陰さまで水子貝塚には当初予定した時間より早めに着き、午後のお出立遅れも無事解消し問題なく、バスの乗車時間にも十分に間に合い、予定通りの一日を終了しました。今回のコース変更は上手くいきましたが、下見と別コースを取ったので、引率者としてはかなり気を使いました。でも「終わりよければ結果よし」、晴天に恵まれて良い一日となりました。 居田

参加者のコメント

朝、ちょっと風邪気味で行くかどうか迷ったのですが、思ったより暖かくて良かったです。電車の中で居田さんにルートを提案したところ、随分大回りになってしまい本来の予定だった見学場所を割愛せざるを得なくなり、皆さんにもご迷惑をお掛けしました。居田さんが下見した以外の所を提案しては駄目ですね。 反省! m(_)_m

天気に恵まれて、あぜ道を歩いてのんびりした気分を味わいました難波田城は解説者の説明でよく分かりました。橋がだんだん狭くなっていくのも前に行った時は気が付きませんでした。

水子貝塚公園前の大蔵寺で、「彩色の残る庚申塔がある」と、山本さんに写真を見せていただいて、バスの出発時刻を気にしながらも対面してきました。薄紅がところどころに、特に首には色濃く残っていて、いつもの忿怒の相もどことなく優し気にみえました。

冬うらら彩色残る庚申塔



難波田資料館の大澤家前で



難波田資料館へ向かう途中で



鶉河岸ちかくの土手下を歩く

今回も無事に終了しました。山本さんの提案で一部ルート変更しましたが結果が上手くいき、好天のなか楽しむことが出来ました。感謝です。 居田